

## 令和2年度第1回日進市特別職報酬等審議会議事録

日 時	令和2年11月4日(水) 午後3時から午後4時まで
場 所	日進市立図書館 2階 大会議室
出席者	委員：内藤勲委員(会長)、山本恵委員、市川豊委員、都築尚信委員、 土井徹委員、佐藤里美委員、伴律子委員、水藤雅詳委員 事務局：石川達也(総合政策部長)、和田徹(調整監)、與語隆弘(人事課長)、 太田玲子(人事課課長補佐)、小柳和之(人事課給与厚生係長)
欠席者	三浦潔委員(副会長)
傍聴の有無	有(2名)
開会(司会進行：事務局)	
市長あいさつ	
任命式	
自己紹介	
会長の選出	委員の互選により内藤会長を選出。会長挨拶。
諮問	市長、諮問書を読み上げ、会長に手交。(市長退席)
副会長の指名	副会長として三浦委員を指名。
傍聴承認	委員に傍聴の可否を諮り承認した。
議題：特別職の報酬等の額について(議事進行：会長)	
会 長	それでは、議事に入りたいと思います。まず、本日の議事に関する議事録署名者を指名させていただきます。名簿の順に、山本委員と市川委員の2名にお願いしたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。本日は、事務局からの資料の説明と各委員からの質疑応答を中心に会議を進めたいと思います。次回審議の際に、答申に向けた額改定の必要性の有無等について、各委員に意見をお伺いするスケジュールとしております。それでは、事務局から資料の説明をお願いいたします。
事務局	資料の説明を行う。
会 長	ただいま事務局から説明がありましたが、この説明について、ご質問、ご意見等があればお願いします。
委 員	29ページで昨年度の自主財源比率が下がっている原因は何ですか。
事務局	自主財源は増えていますが、依存財源がさらに増えているので、相対的に自主財源率が下がっているもので、特に財政状況が悪くなったものではありません。
会 長	19ページの議員の活動状況について、この資料は昨年度の実績ですが、今年度の活動は、新型コロナの影響で増えたり減ったりということはありませんか。

事務局	議会は感染症対策を実施したうえで、定例会の本会議、委員会ともに予定どおり開催されております。臨時会については、コロナ関連の補正予算審議のためにむしろ開催回数が増えています。
委員	給料月額の推移について、過去に下がったところはなぜ下がっているのですか。
事務局	平成20年度のリーマンショックの影響により、平成21年度の人事院勧告で給料のマイナスが勧告され、その一般職と指定職の給料の引き下げ幅を参考にして、当時の特別職報酬等審議会において引き下げの答申がなされ、その答申を受けて平成22年度の引き下げが行われたという経緯です。
委員	19ページの議員の活動状況について、会議の開催状況は、他の市も大体これくらいの回数なのですか。
事務局	一部の自治体を除き、多くの自治体では年4回、定例会として本会議を開催して、そのなかで委員会を開催しているので、多くの自治体で似たような開催実績になるのではないかと思います。
委員	視察についても他市と同じくらいですか。
事務局	他市の視察の状況はわかりませんが、会議の開催状況よりは実績に差がでるのかもしれませんが、本市は各常任委員会の視察は3回とありますが、常任委員会の数が3なので、各常任委員会で年1回ずつということで、最低限の回数ではないかと思います。研修会は、他県等に行くものではなく、近くで研修会を実施しているものと聞いています。
委員	来年度の税収の予測はできていますか。
事務局	個人市民税は今年の市民の皆様の収入の状況から、また、法人市民税も各企業の今年の決算の状況から決まってくるため、実際の税収がどれだけ下がるのかという正確な算出はできませんが、税収は下がるという見込みで来年度の予算編成作業を進めているところです。
委員	見込みの算出が遅いように思います。民間企業ではもっと早くから見込みを立てています。
事務局	市税の性質上、市民の皆様の所得と、各企業の業績から総額が決まってくるものなので、現時点で正確な見込みを立てるのは難しいものですが、想定として数億円規模で減るものとして予算編成をしているところです。
委員	議員さんが、視察でラオスに学校を見に行ったという話を聞きましたが、事実ですか。
事務局	議員が海外に視察に行ったという話は聞いておりませんので、市議会議員の立場で公費で視察に行ったものではないと思います。行かれていたとしても、個人として、あるいはその方が他に所属している団体として行かれたのではないのでしょうか。
委員	議員の活動によって、財政力指数や経常収支比率などの財政指標が良くなったというような、議会の活動がそうした指標に与える影響を数字として見ることはできないのでしょうか。

事務局	議会の活動が市の財政状況に及ぼす影響ということですが、予算編成権は市長にあり、議会は市長が作った予算案を審議することでチェック機能を果たしていただくのがその役割となっています。なかには議員の質問や要望が事業につながっていくことはあるかと思いますが、議会の活動によって市の財政状況がどうなったかをお示しするのは難しいものと考えます。
委員	私達の税金を有意義に使っていただくという意味で、優秀な議員や特別職の方が必要だと思っていますが、議員の活動の結果が、数字のように何か目に見える形になればというのが希望なのですが。
会長	先ほど、チェック機能と言われたように、もともと予算案を、効率的なものになるように市長と職員の方々が作り、その予算が変なことに使われないか、方向性や効率性がどうなのかをチェックするのが議員ということになりますので、議員の活動を数字で測るのはなかなか難しいと思います。議会が予算の使い方や効率性を審議することで、それがまた次の予算に反映されていくということで、私も経営学でいろいろ数字を出すことをしていますが、間接的な関与を直接的な数字に表すのはなかなか難しいかなと思います。正直に言って、この経常収支比率が下がっていることは、職員の皆様の努力の賜物だと思います。
委員	30ページの歳出推移の関係で、今後、新型コロナの影響でどの分野の支出が増えるかということがわかれば教えていただきたいと思います。
事務局	歳出推移の分野別の比率が大きく変わるようなことはないと思います。歳出のうち民生費の額が年々高くなっておりませんが、これは高齢者の増加や、子育て支援施策の充実などによるもので、この民生費が増加していく流れは変わらないと思います。
会長	令和元年度の歳入が、自主財源、依存財源ともに増えている理由は何ですか。
事務局	自主財源については、赤池のプライムツリーの固定資産税が2年分入ってきたことや、区画整理地内で固定資産税の仮換地課税が始まったこと等が影響しているものです。依存財源については、各種事業につく補助金が増加したことによるものです。
委員	7ページの新型コロナウイルス感染症拡大に伴う給与減額特例条例の内容で、市長がマイナス30%、副市長と教育長がマイナス5%ということで、このバランスはどうしてこうなったのですか。
事務局	この特例条例は、市長が発案して特別職の総意でこのような割合になったもので、副市長も減額の申し出をしたようですが、市長が自分の発案だからということで、このような額になったと聞いています。
委員	では、議員の期末手当のマイナス30%というのは、どのような理由ですか。
事務局	議会は様々なお考えを持った20名の議員で構成されていますので、議会で協議を重ねて、全員が同意できる額を導き出した結果であると聞いています。なお、特別職も議員も減額幅の数字に特に根拠があるわけではありません。

<p>会 長</p>	<p>では、他に質問もないようなので、今回はこの資料を理解していただいたうえで、次回は来年度以降の議員と特別職の報酬を、上げるのか、下げるのか、据え置きなのかと いうことを決めていく必要があります。皆様の報酬に対するご意見をお伺いして方針を 決めていくということで、据え置きならばそれでいいわけですが、上げたり下げたりと いう場合は、その額も決めていく必要がありますので、皆様には次回までにお考えを決 めてきていただきたいと思います。</p> <p>また、資料を読み返して、改めて疑問点があれば事務局にお尋ねいただければ、お答 えいただけるものと思いますので、資料を十分にご理解いただいたうえで、お考えをお 聞かせいただくという形で進めていきたいと思います。</p> <p>では、以上をもちまして、第1回特別職報酬等審議会を終了させていただきます。ご 協力ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員の皆様におかれましては、貴重な時間をいただき、ありがとうございました。</p> <p>次回の日程については次第に記載のとおり、12月10日木曜日午後3時、本庁舎4 階第3会議室にて開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。本日はあ りありがとうございました。</p>
<p>閉会</p>	